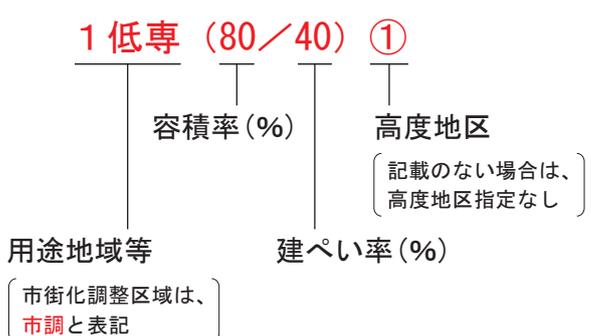


1. 変更区域, 境界の表示

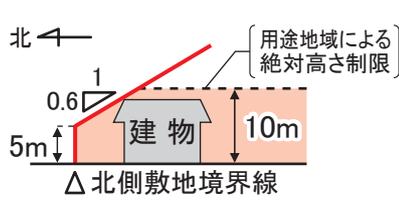
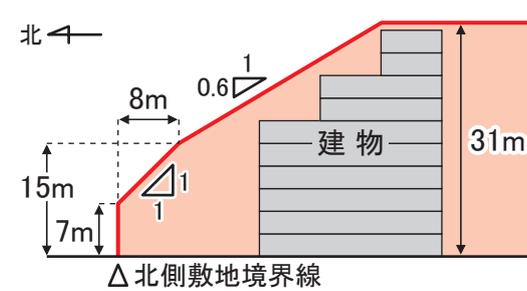
表示	内容	表示	内容
	変更区域		用途地域界、容積率界、高度地区界
	区域区分界		外壁の後退距離 (1.0m)

2. 用途地域等, 高度地区の略号及び図中の表示

●用途地域等

略号	種類	表示
1低専	第1種低層住居専用地域	<p>例1</p>  <p>用途地域等 〔市街化調整区域は、市調と表記〕</p> <p>容積率 (%)</p> <p>高度地区 〔記載のない場合は、高度地区指定なし〕</p> <p>建ぺい率 (%)</p> <p>※変更後の用途地域の色を図面上に表示</p>
2低専	第2種低層住居専用地域	
1中高	第1種中高層住居専用地域	
2中高	第2種中高層住居専用地域	
1住居	第1種住居地域	
2住居	第2種住居地域	
準住居	準住居地域	
近商	近隣商業地域	
商業	商業地域	
準工	準工業地域	
工業	工業地域	
工専	工業専用地域	

●高度地区

種類	略号	制限内容	種類	略号	制限内容
第一種高度地区	①	 <p>〔用途地域による絶対高さ制限〕</p> <p>10m</p> <p>0.6</p> <p>5m</p> <p>△北側敷地境界線</p>	第四種高度地区	④	 <p>北 ←</p> <p>8m</p> <p>0.6</p> <p>1</p> <p>15m</p> <p>7m</p> <p>31m</p> <p>△北側敷地境界線</p>

※ 神戸市では、第一種から第八種までの高度地区を指定しているが、変更地区に係る凡例のみを表示